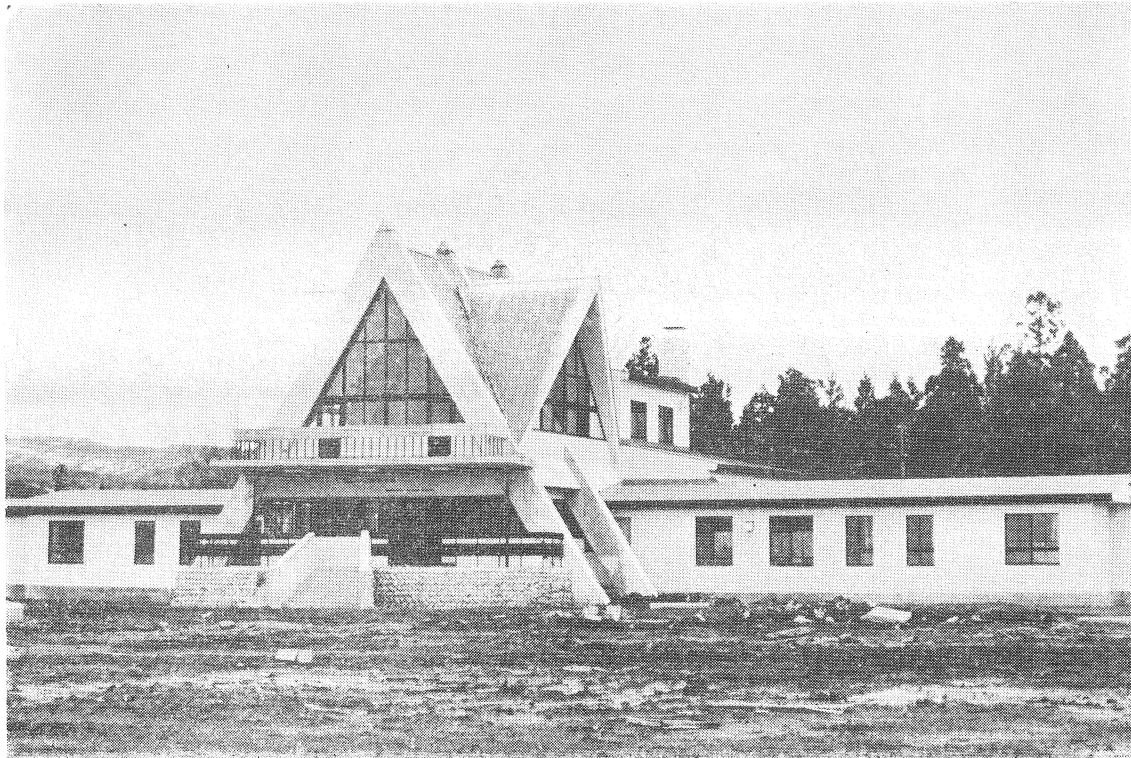


むつ市政信より

発行日 昭和41年4月13日

昭和41年4月 第10号

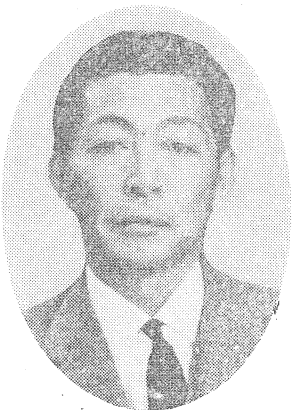
発行所 むつ市総務課広報文書係



おもな内容

- 昭和41年度 施政方針①
- 昭和41年度 一般会計予算⑤
- 昭和41年度 国保会計予算⑤
- 行政相談委員から④
- ユースホステル完成⑦
- 火災を防ごう⑧

第二十七回 定例議会 終る



むつ市議
会第二十七
回定例会は
三月十五日
招集され会
期を二十六
日までと決
め、市長の
昭和四十一

年度一般施政方針があり、
終つて昭和四十一年度一般
会計予算など三十件が上提
審議され、二十六日上提全
議案を原案どおり可決終了
した。
昭和四十一年度一般施政
方針はつぎのとおりである

一般施政方針

本日ここに、むつ市第二十七回定例会を開会するにあたり、市政全般にわたり私の一般の方針とあわせて所信の一端を申し述べたいと存じます。

非常に高い率を示しており財政構造が硬直状態にあると云うのでございます。

次に本年度むつ市の当面する問題につきまして順を追つて私の抱負を述べたいと存じます。

冒頭にあたり先ず申し上げたい事は、本会計年度は言うまでもなく赤字解消が完了された最初の年であり、かえりみまするに、財政再建準備団体に指定されましたのは昭和三十六年二月七日でございました。幸いにして市議会の御協力と県道の御指導並びに市職員の方によりまして逐年計画額を上廻つて解消し、その成果が漸く実を結んで赤字額八千二百六万五千円の七ヶ年償還計画を一年繰り上げて完了出来ましたことは、まことに御同慶のいたりであると言わざるを得ません。

しかしながら、当市の財政構造は決して樂觀を許すことはできません。昭和四十年年度最終予算の經常収支の状況をみましても經常経費に充当する一般財源の比率は八七・一％であり、類似団体の八〇・八％に比べ

第一は財政についてでございます。私は市政を担当するにあつて健全財政堅持のための三つの条件、即ち収支均衡のとれた賢実な計画的財政運営、経済変動に耐えうる弾力性、住民の要請にこたえ得る行政水準の確保と向上を常に念頭におき従前にもまして財政運営の健全性を堅持いたしましたと考えております。

また一般会計の赤字脱却を基盤にし、企業局及びむつ病院等の企業会計の充実、国保会計の自立体制の強化等、他会計の健全性を図りこれを計画的に実施いたすと考えてございます。

かかる意味合いによりまして本年度は企業局水道会計及びむつ病院会計に繰出金を計上したほか、年度内貸付金等をもつて効率的な企業会計の運営を図る所存でございます。

次にむつ製鉄解散に伴う
閣議了解事項についてであ
ります。

先ず工場誘致についてで
ございますが、このことに
ついては議会並びに特別委
員会の際に逐一御報告して
おりますが、厚木ナイロン
はこの四月によいよ着工
する運びとなり、八月乃至
九月を操業目標に準備を進
めております。

また、本年四月上旬には県
庁において厚木ナイロン工
業株式会社社長、東北開発
株式会社総裁、県知事及び
むつ市長が稲葉調査団長立
合のもとに調印する段取り
になつております。使用人員
も当初の一〇〇名位から四
十二年度には三五〇名乃至
四〇〇名に増員する見とし
であり、生産も当初のシ
ームレスタイツからシーム
レス stockings の生産に
なると言ふことであります

集材材工業につきまして
は、地元製材業者が中心と
なつて工場の建設計画を策
定中でありまして、これが
でき次第、開発会社と折衝
することになつており、最
も困難とみられた地元出資
の点がほぼ固つて来たので
今後は順調に進むものと考
えられます。
また公共投資の一環として

実施されております野辺地
大間間の道路整備工事につ
きましては、四十一年度は
主要地方道として実施の段
階にありますが、四十二年
度は国道昇格を目指して、
私も議会の皆様と共にこれ
が実現のために努力を傾注
する所存でございます。

その他の工場誘致につ
きましても、企画庁東北開発
株式会社等と緊密な連絡を
とつて積極的に努力いたし
たいと存じます。

砂鉄の研究については、
目下東北開発株式会社にお
いてその組織や研究目標等
について検討中のことで近
く具体化する見通しのよう
であります。

観光開発事業についても
先般市並びに市議会で陳情
要望した線に沿つて東北開
発株式会社においても具体
案を作成の上、県、市に協
議されることになつて
いるのであります。

一万トンドックの再開に
ついては、三百万円の調査
費が計上されておりますの
で、その活用について具体
案が作成されるものと考
えられます。

以上のような状況でござ
います。閣議了解事項の
実現については、今年度が
最も重要な山と考えられま
すので、特に議会の積極的
な御協力を得て、更に一層
の努力を傾注する積りでお
りますので、何分の御協力
御支援を戴きたいと存じま
す。次に内部体制の整備に
ついてでございます。

行財政の効率的な運営と
市民サービスの向上を図る
ことは内部体制の確立にあ
ると考えるものでございま
す。御承知のように現在の
総務課は八係をもつて構成
され巨大化している実情に
あります。加えて年々事務
量は増大する傾向にあり、

私はあえてここに実情に即した必要最小限度の機構改正を行ない、事務再配分をいたしました訳でございます。また市民の苦情相談窓口として、他市にさきがけ三十八年に設置されました市民相談係は市民の利用度も増加して来ましたので、本来の目的である市民個々の問題解決の調整を計りこれが推進役としての機能を十分に発揮させ、市民直接の声を市政に反映させるため、これを強化する必要があります。市民相談室として昇格独立させることにいたしました。

以上申し上げました財政、外政、内政の三つを大きな柱とし、これが推進に努力をいたす覚悟でございます。従いまして予算編成にあつては、歳出においては職員構成の再検討並びに組織の改革、物件費の節減補助金等の効率化等財政運営上の諸原則の徹底を図り又歳入においても市税については、課税客体の把握の適確化、収納率の向上等、普通交付税については、国県の編成方針に基づいたルール計算によつて算出し、その他の歳入についても年間見込みうる一切をすべて予算に計上した訳でございます。また投資事業としては、各課ごとの事業計画を検討し長期見通しのもとに編成し、特に本年度は第一次産業の基盤をなす農業政策と道路事業に重点をおいたほか、民生の安定と教育の充実を図るため、それぞれ可能な範囲内で計上いたしました。以下順を追つて本年度の主なる施策を御説明いたします。

先ず衛生、民生、労働関係についてであります。田名部地区の上水道事業の進捗と併せ関根地区に簡易水道を建設いたします。こ

の簡易水道は自然流下法による配水を行なうもので給水人口は約一、一〇〇人及び給水開始は四十二年四月になる予定でございます。また単独事業では第二大湊保育所敷地七四五坪を購入するほか、田名部本町附近に公衆便所一ヶ所を設置する計画であります。

失業対策事業では主として道路整備事業をとりあげコンクリート舗装、乳剤舗装及び砂利舗装等を実施し、吸収予定人員は年間八、七三〇人を確保したいと考えております。次に病院関係でございますが、ご承知のとおりむつ病院は下北地方唯一の総合病院として広く住民の要望にこたえるため逐年整備されてまいつておりますが、本年度の目標は概ね次の点に要約できると存じます。

1 産科、小児科病棟の新築移転については、前年度計画において財源措置の困難から実現をみながつた投資的事業でありまして、ベット数は産科二十ベット、小児科三十ベットで現在のままの数で新病棟に移転するものであります。

2 診療部門並びにサービス部門の強化充実については、医療が近代化することにつれて当然病院の体質改善が必須条件となつてまいります。

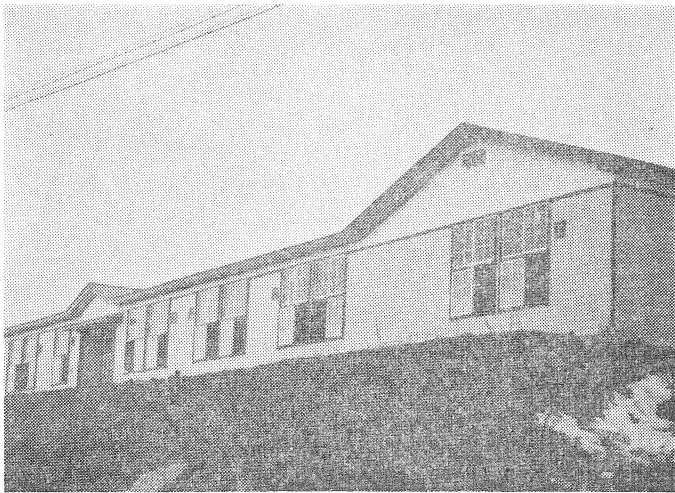
また体質改善の直接的な方策としましては、まず近代医療に応わしい医療機械器具の導入にあると考えられますので、本年度はこの趣旨に添うため医療機械器具の充実を図ることにいたしました。更にサービス部門の整備強化としましては、本年度の病棟建設等を併せ考えまして、環境整備と給食施設の整備に努力いたし

たい所存であります。

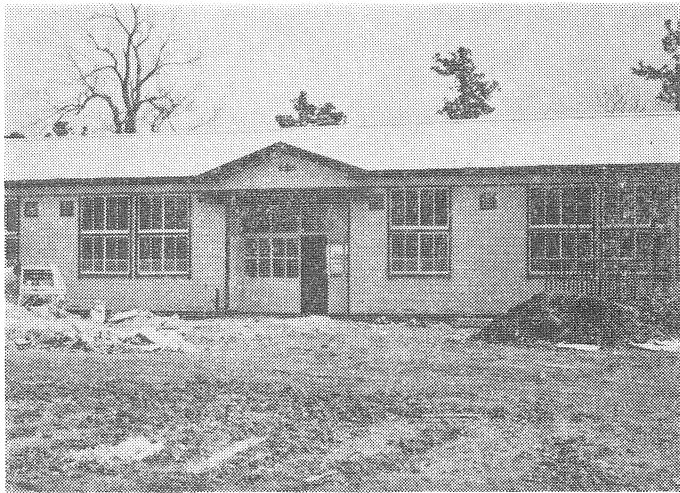
次に農林商工関係であります。むつ市農業の現況分析と総合的振興計画の策定に伴つていよいよ懸案の農業構造改善事業に着手いたします。この事業は三ヶ年に亘る事業として実施される大規模なものでございます。事業総額は一億八千二百八十万円でありまして完成のあかつきには、毎年米二千二百トン、牛乳二百八十八トン、これらを金額にして二億七千万円の増収が見込まれているのであります。次に農協の育成についてであります。むつ市農業の遅れの大きな原因として農協の不振があげられてはきましたが、このたび田名部農協、南下北農協、下北路協の三農協が合併し三月一日より発足しましたので、生産技術の向上、土地基盤の整備、生産の協同化、販売の合理化及び農業金融の円滑化等各般に亘り合併農協の活発なる活動の促進及び育成を図るため、むつ市

農業協同組合に対し駐在指導員及び管農指導員の人員費の助成、借入金に対する利子補給その他の援助を行なうことにいたしました。牧野造成事業は三十八年度からの継続事業であります。既設の牧道は狭いであるので、市営牧場に通ずる名古屋一線九二〇メートル、宮後二線五〇メートルの牧道拡巾を実施し車馬通行を容易にすると共に併せて農道利便を図ることにいたしました。その他部分林造成と市有林の補植も行なう計画でございます。次に商業診断についてであります。前年に引き続き田名部地区の密集している商店街の経営内容、商品の検討及び販売範囲等の診断を行なうほか、大湊地区の商業協同組合の合併を推進し、商工業団体の経営振興のために意を用いたいと思っております。

次に県営事業として四十年度に建設されましたユース・ホステルの経営であり



4月から開設の大湊第二保育所



移転新築田名部保育所

ますが、県の依頼により委託をうけ新年度から業務を開始することになります。次は土木関係であります。先ず都市計画事業では三十七年度から継続事業で実施したⅡ21号線(小川町(本町まで))は四十年度的をもつて築造が完了するので、四十一年度は県事業として実施される舗装事業に市は六分の一を負担して舗装を行ない利用度を飛躍的に向上させる考えでございます。

次に児童公園整備事業であります。現在各町内会には小規模な児童遊園地が数ヶ所ございますが、極めて不備であるので完備した児童遊園施設を将来市内数ヶ所に設置するよう計画し、差し当り第一着手として、むつ市公民館敷地内に設けることとし、児童の交通禍をなくし、児童の体位向上をはかるための施設として役立てたいと思っております。次に道路事業であります。失対事業と併せて重点

的に舗装等の工事を実施するが、補修用の機動力がないため従来殆んど行なわれていなかった砂利道の維持補修の効果の増大を図るため本年度はモーターグレーダー一台を購入するほか、橋梁二ヶ所の新設改良を行なう計画でございます。

住宅建設については、本年度は三本松地区に第一種住宅十戸、第二種住宅十戸を建設する計画であります。次は教育関係であります。本年度は烏沢小学校の増改築をし危険校舎の解消を図ることにしました。又児童生徒の生命を水難から守り、併せて体育振興の向上を図るため大湊地区に水泳プールを建設することになりました。

次に学力向上運動の一環として教育委員会に指導室を設け、指導主事を配置し各教科の学習指導を行なうほか特に生活指導に重点を置き、学力向上と青少年の不良化防止に努力いたします。

次は消防関係であります。本年度は防火水槽十基を増設するほか、施設充実の一環として屯所の整備を行なう考えであります。尚緊急時の指令を迅速に行う一斉指令電話の設置を計画し施設費を計上することになりました。

次は企業局関係であります。本年度の上水道事業においては田名部地区に前年に引き続き貯水槽の完成と配管を重点的に施行し、市民に一日も早く送水できる態勢を整え計画事業の遂行に努力いたします。その他水利の状況等をしんじやくして、大湊地区においても修理補修を重点的に施行して水道事業の完璧を期したいと思っております。

また宅地造成事業においては、工場誘致等と関連し住宅地の整備に重点をおき土地造成を行ない、下町地区の埋立事業も来年度において完成を期すべく努力いたす所存でございます。

以上をもちまして昭和四十四年度の基本的施策を述べましたが、冒頭私が申し上げました如く、むつ市は既に行財政ともに新しい段階に入っているとも言えるのではなからうかと存じます。住みよい郷土むつ市を目指し、その第一歩を踏み出そうとするとき、市政の沈滞は瞬時も許されないのであります。

従いまして、私に課せられた使命の重要さを深く認識すると共に、むつ市議会の協賛を得て真に市民の幸福の道を切り拓くべくこの大局を乗り切つて参りたいと存する次第でございます。

昭和四十一年度

一般会計予算など

原案どおり可決

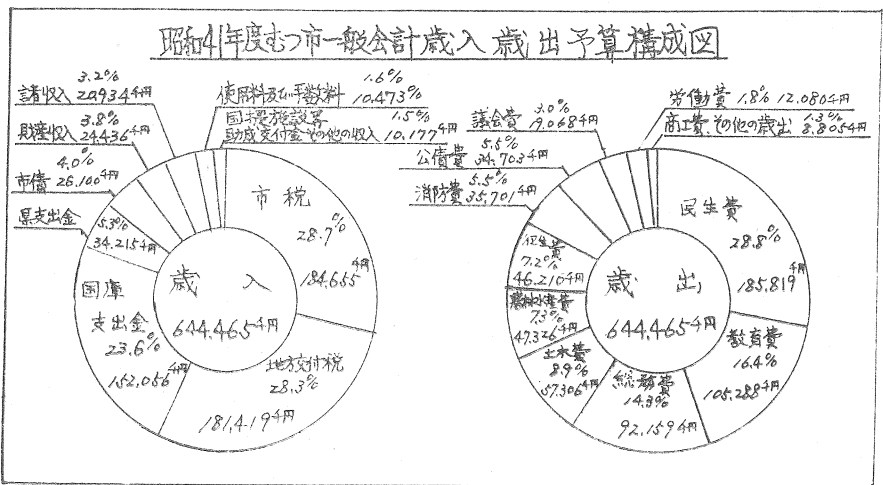
昭和四十一年度予算関係
 一般会計、国保事業会計、
 ユースホステル事業会計、
 事業会計、宅地造成事業会
 計であり、予算審査特別委
 員会を設置審議した結果原
 案どおり可決された。

一般会計予算額は

六億四千四百

四十六万五千円

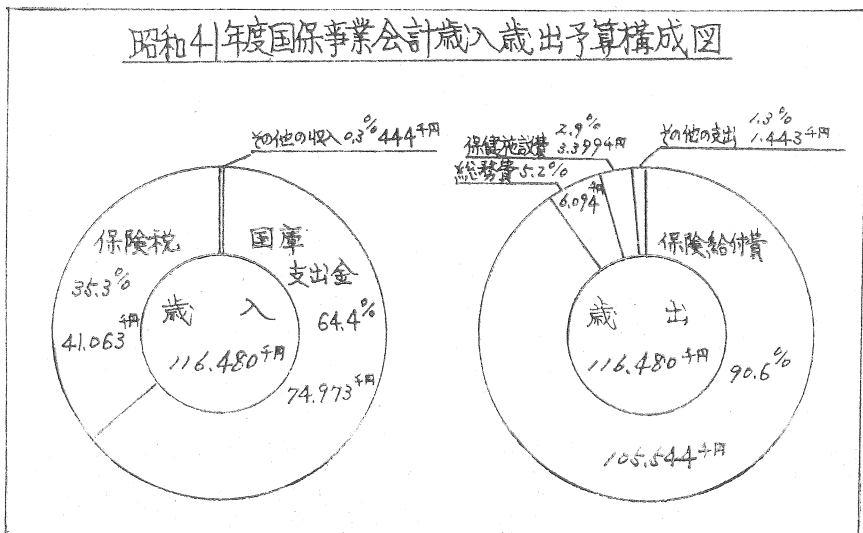
才入才出項目別内訳は左の表をごらんください。



国保事業会計

一億二千六百四十八万円

才入才出項目別は左の表をごらんください。



犬の放し飼い

はできません

四月一日より県では飼犬条例を大巾に改正して飼犬による被害を防止することにいたしました。犬の飼い主はつぎのことを守らないと罰せられますので充分に注意してください。飼犬の飼い主が守らなければならないことがら。

- ◎ 飼い主は人畜其の他に害を加えるおそれのない状態をつないでおく
- ◎ 畜舎の外は常に清潔にして汚物の処理及び衛生上有害な発生防止につとめる。
- ◎ 飼犬に公の場所及び他人の敷地内を汚させないようにする。
- ◎ 飼犬をみだりにほえさせないようにする。
- ◎ 飼犬を捨てないこと

なお飼犬にかまれたときは必ず保健所に届け出なければなりません。

行政相談委員の仕事

町を

きれいに

行政相談委員制度は昭和三十六年から発足しておりますが、まだまだこの制度を知らない方が多いようです。

行政相談委員制度はみなさんからお役所仕事の苦情についてご相談を受けて解決できるように骨折つてくださる制度です。

つぎの話はこの町の話しではありませんがこのようなときは遠慮なくご相談ください。

させられる従業員

岩田さんは運送会社に勤めていましたが、健康保険や、厚生年金保険料などは従業員が負担すべきだといふことで、金額月々の給料から差引かれてきましたしかし友人にきくと、これらの保険料は当然一部を会社が負担すべきものだとのことでした。そこで最寄りの行政相談委員をたずねてこのように差引はやめて

雪がとけたら

大掃除

雪どけとともに野山の草木も息吹き、小鳥もさえずる春となりました。しかし雪がとけた私たちの家のまわりは冬中のゴミな

いたかくよにあつせんしと下さいと申し出ました。いまの話はつぎのように解決されました。

申し出をうけた行政相談委員は、直ちにこの旨を行政監察局に報告しましたので、行政監察局は早速県を通じて管轄の社会保険事務所に連絡しましたところ、会社は従業員八名の健康保険、厚生年金、失業保険料を個人負担として給料から差引いていることが判りましたので、保険事務所は被保険の負担した金額を本人に返させ、会社は自分の分を負担することになりました。

ご相談は全部無料で、しかも秘密をまもりますので、明かるい生活をおくるために大いに利用いたしましょう。

むつ市の行政相談委員は
つぎの方です。
むつ市大字田名部字杉林
渋谷多一郎

どで汚れています。雪がとけたら一日も早く大掃除をしましょう。

市では四月二十五日頃から田名部地区から春の大掃除指導を行う予定です。日割は判り次第市政だよりで知らせます。

今年八月は全国高校総合体育大会が青森県で行なわれます。

むつ市でも大濠湾でボート競技が行なわれることになつております。

全国から来るみなさんにきれいな町でたのしく力いっぱい活躍していただけるように今から清掃につとめましょう。

とくに河や道路沿いにゴミを捨てないようにしましょう。

赤ちゃん

コンテスト

市では毎年春秋の二回、赤ちゃんコンテストを行つておりますが、このコンテストは、とかく健康優良児だけが参加するもの、ようにおもわれておりますが、実際にはコンテストだけが目的ではなく、丈夫な赤ちゃんに育つよう、医師による健康診断と育児相談も兼ねて行つておりますので該当する赤ちゃんはもれなく参加するようにしてください。

なお昨年度のコンテスト入賞者はつぎのとおり審査決定になり三月二十九日市

集会所で表彰式があり表彰されました。

優良児表彰者はつぎのとおり

生れ月	表彰者名	保護者名	住所
三月	粟川 芳信	後一	小川町
三月	吉田 広美	信一	近川
四月	白岩 柘樹	幸一	近川
五月	藪口 幸治	幸男	川守町
六月	菅原 幹子	藤吉	山田
六月	工藤 光治	光正	城ヶ沢
七月	福田 将人	勝司	横迎町
七月	向井 幸江	未蔵	横迎町
八月	工藤 辰之	昭市	上町
八月	木村 葉子	謙一	栗山
九月	増田 利彦	年夫	川守町
十月	小松 友子	政雄	昭和町
十月	山田 徹徳	雄下	町
十一月	駄賃馬愛子	弘隆	南関根
十一月	飛内 武豊	字田	町
十二月	岩佐 直子	博	川守町
十二月	小島 幸文	正雄	新ヶ沢
一月	黒田 孝久	武	桜木町
二月	岡田 雪子	栄蔵	川守町
二月	千綿 直文	安次	川守町
二月	杉沢 美雪	重雄	田名部新町

◎未熟児を丈夫に育てた母親の代表者

春季

代表者氏名 川向さつ子

乳児氏名 川向あや子

住所 中野沢

秋季

代表者氏名 瀬川 セイ

乳児氏名 瀬川 慶治



四月一日から新築工事

大湊電報電話局

大湊局の新局舎建設工事は、四月一日から着手することになり田名部〜大湊間は市内通話になります。

むつ市大湊地区の電話加入者は、年々増加して現在六三八加入となっており、さらに「申し込んでもつかない電話」が約一〇〇もあつて、現在の機械設備では今後電話増設の要望には応じられない状態でもあります。

このような電話増設難を緩和するとともに、共電式電話から自動式電話に変えるほか、同じ市内である田名部、大湊間を市内通話にそして大間、脇野沢等下北地方の大部分とはダイヤル市外通話となります。さら

には全国即時網に編入が予定され、八戸、十和田、弘前などと同じく数多くの区間がダイヤル市外通話または交換手のつなく即時通話となり市内外電話サービスが飛躍的に向上します。

なお新局舎によるサービス開始は今年の冬頃で電話の使用料は、度数料金制（メーター制）になります。新局舎の概要はつぎのとおりです。

所在地 大湊字八森
床面積 三三五、〇四平方メートル
構造 軽量鉄骨平家建
加入者限度 一、〇〇〇
工事費 約一億八千六百万円
業務開始予定 四十一年冬頃

新局になりますと電話番号は全部四ケタになります。が使用方法等については改めて説明いたします。

なおこのことについての連絡は「大湊電報電話局営」です。

業上電話大湊五〇一に願います。

ユースホステル

四月下旬開館

下北観光開発の一環として県営事業で市内三本松地区にユースホステルを建造中でしたがこのほど完工、四月二十日頃から開館することになりました。

ユースホステルとは青少年が健全な旅行を通じて優れた管理者のもとに、自らの手によつて規律ある生活をし、互に交歓するための宿泊と集会との設備をそなえた簡素な建物のことです。

普通のホテル、旅館、国民

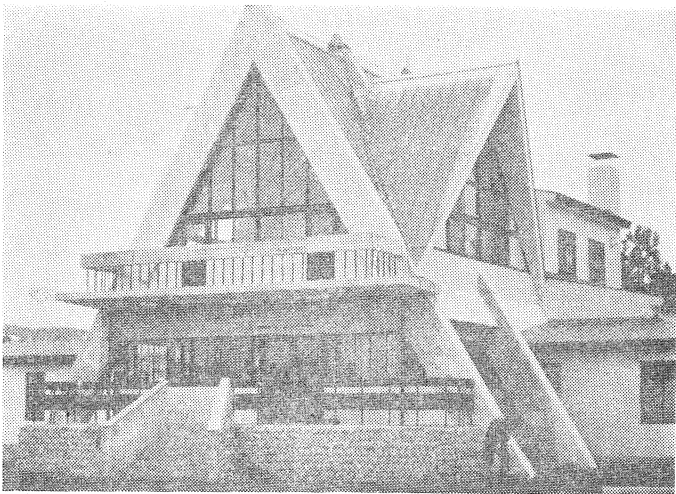
利用する人たちにもいる

宿舎のような宿泊施設でもなく寄宿舍や下宿とも異つた特色のある施設です。

従つてユースホステルを利用する旅行者は自動車で支開まで乗りつけるような旅行ではなく、徒歩または自動車などによつて地方の歴史、風土、習慣などを探ね或は野山を歩いて見聞を広めることなどを目的とした旅行者が利用することになつております。

宿舎のような宿泊施設でもなく寄宿舍や下宿とも異つた特色のある施設です。

従つてユースホステルを利用する旅行者は自動車で支開まで乗りつけるような旅行ではなく、徒歩または自動車などによつて地方の歴史、風土、習慣などを探ね或は野山を歩いて見聞を広めることなどを目的とした旅行者が利用することになつております。



4月末から開館のホステル

いと守つて戴かなければならない規則があります。守らなければならないことは大体つぎのことからです。

- 一、ホステラーは原則として二〇時までにはホテルに入る。
- 二、一〇時から一五時まで原則としてホテル内にとどまることはできない。
- 三、ホテル内では禁酒を守り、または酒気をおびてホテル内に入ることはできない。
- 四、ホテル内において定められた場所以外での喫煙はできない。
- 五、食事は自炊を原則とする、食器の洗滌食卓の後片付けは自分でする。
- 六、寝室、食堂、集会室などの整理整頓は自分で行なう。
- 七、外出門限は二一時とし、二二時には消灯、静しゆくにする。

◎ホステルの規模

- 建坪五五〇、八平方メートル
- 鉄筋コンクリート建一部二階建

- 工費二二、二一六千円

- 宿泊定員男三〇人

- 女三〇人、計六〇人

- 室数 男子用 五室

- 女子用 五室

- 浴室 二

- 宿泊料金 二〇〇円

- 朝食 一〇〇円

- 夕食 一五〇円

- 寝具代 五〇円

一般の会議や研究会、集会的場所としても利用できます。利用ご希望の方はつぎのところに連絡ください。

連絡先

「下北ユースホステル」

電話大湊六三五番

春は火災の発生が多い

みんなで気をつけよう

春の火災予防運動は県下一斉に四月一日から二十一日まで行なわれました。

市の消防署でも今年こそ「火災のない明るい町をつくりましょう」と田名部市街地区で火災防犯演習や、婦人の一日消防、防火パレードなどを行ない市民に協力をよびかけました。

明るい楽しいわが家の生活を

恐しい火災から守りましょう

- ◇ 寝る時 出る時
 - ◇ ストープの取付け 火たき場の位置は 危険でないように完備しましょう
 - ◇ 災害が発生した場合逃げ場を 失なわないようにしましょう
- 非常出口の確認

火災 予防運動

2326

「1に用心・2に設備・3に通報おすれるな」

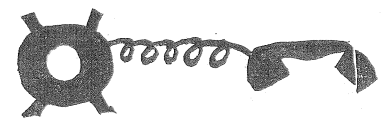
▲ むつ市の火災発生件数

38年度	20件	(建物)
39 "	27	(")
40 "	32	(")

▲ 火災原因件数~40年度中

煙油風石弄	突引釜ストーブ火	6	取煙モーターその他	灰草過熱
		5		
		3		
		3		
		2		

災害による事故は



早く

通報設備で明るい生活



火災をなくするために皆さんにご協力を願います

むつ市消防本部 (署) ・ むつ市消防団本部